

あいちビジョン2020

日本一の元気を暮らしの豊かさに



愛知県

はじめに

グローバル経済の進展や新興国の台頭などにより、世界規模での大都市圏間競争がますます激しさを増しております。わが国が本格的な人口減少・高齢社会に突入する中にあって、高いポテンシャルを持つ大都市圏が日本全体の発展をリードし、世界との競争に打ち勝ついかなければなりません。

こうした中で、2027年度に予定されているリニア中央新幹線の東京－名古屋間の開業は、わが国の大都市圏構造を変える大変インパクトの大きなものであり、愛知が大きく飛躍するためには、これを最大限生かしていく必要があります。

一方で、本県も、2020年頃が人口のピークとなることが予想され、今後高齢化が急激に進行してまいります。また、東日本大震災の発生を機に防災やエネルギー面などの大幅な政策の見直しが迫られる中、これらの課題にしっかりと対応しながら、安心安全で持続可能な社会を築いていかなければなりません。

こうした認識のもと、中長期的な観点から愛知の進むべき方向性を明らかにすべく、このたび「あいちビジョン2020」を策定いたしました。

このビジョンの最大のテーマは、来るべきリニア時代を見据えた大都市圏づくりであり、ビジョンでは、リニア開業後の2030年を念頭にめざすべき大都市圏像を明らかにするとともに、その実現に向けた戦略をお示しいたしました。リニアの開業によって生まれる大交流圏の中で、産業の革新・創造拠点としての役割を担いながら、国内外から人、モノ、カネ、情報を呼び込む存在感ある中京大都市圏づくりを進めてまいります。

そして、そこで培われた経済活力を、県民の皆様の暮らしにつなげ、活力と豊かさに満ちた地域へと発展させていくため、このビジョンの基本目標を「日本一の元気を暮らしの豊かさに」とさせていただきました。

県民の皆様をはじめ、国、市町村、企業、各種団体など、関係の方々とともに、新しい愛知の地域づくりに取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2014年3月



愛知県知事
大村秀幸

目 次

「あいちビジョン2020」について

I 2030年の社会経済の展望

1. 未曾有の超高齢社会・人口減少の進行	2
2. アジアが牽引する世界経済とグローバル化の進展	4
3. 災害リスクの増大と環境・エネルギーリスク	5
4. リニア中央新幹線開業のインパクト	6

II めざすべき愛知の姿

1. リニアを生かし、世界の中で存在感を發揮する中京大都市圏	8
2. 日本の成長をリードする産業の革新・創造拠点	11
3. 安心安全で、誰もが夢と希望を抱き、活躍する社会	14

III 2030年に向けた地域づくりの戦略と基本目標

1. 中長期的な展望を持った地域づくり	18
2. 経済活力と豊かな暮らしの好循環	21
3. 「あいちビジョン2020」の基本目標	22

IV 重要政策課題と主要な政策の方向性

重要政策課題① 中京大都市圏 ~5千万人リニア大交流圏の西の拠点となる大都市圏に向けて…24

- ・リニア開業効果を高める交通ネットワークの整備
- ・国際交流基盤等の整備・機能強化
- ・名古屋都心部等への高次機能集積
- ・自立する大都市圏に向けた取組と中京都構想の推進

重要政策課題② グローバル展開 ~世界から活力を取り込める地域に向けて…28

- ・県内企業の海外展開支援
- ・グローバル市場の獲得と海外からの投資促進
- ・海外とのパートナーシップの構築
- ・グローバル人材の育成
- ・海外からの人材獲得
- ・多文化共生の推進

重要政策課題③ 産業革新・創造 ~日本の成長をリードする最強の産業県に向けて…32

- ・付加価値の高いモノづくりの推進
- ・自動車産業の高度化と航空宇宙産業の振興
- ・健康長寿、環境・新エネルギーなど課題解決型産業の育成
- ・立地環境の整備
- ・多様な産業の創出・育成
- ・中小企業・小規模企業者の振興
- ・産業人材の育成

重要政策課題④ 農林水産業 ~競争力ある農林水産業に向けて…38

- ・農林水産業の市場拡大・経営革新
- ・生産性の高い農林水産業の展開
- ・持続性のある農林水産業の発展

重要政策課題⑤ 文化・スポーツ・魅力発信 ~世界から人を惹きつける魅力ある大都市圏に向けて…42

- ・現代芸術の創造発信拠点としての地位確立
- ・全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の育成・招致
- ・地域魅力の磨き上げ・観光客の誘致
- ・MICEの戦略的な誘致・開催
- ・東京オリンピックの開催やリニア開業を見据えた観光振興等の検討

重要政策課題⑥ 教育・人づくり ~前向きに挑戦し、キャリアアップできる人づくりに向けて…	46
・前向きに挑戦できる人づくり	
・若者の課題解決能力や社会的自立ができる力の育成	
・円滑な就業・労働移動への対応	
・困難を抱える人へのきめ細かな支援	
重要政策課題⑦ 女性の活躍 ~女性が元気に働き続けられる社会に向けて…	50
・働く場における女性の定着と女性の活躍の場の拡大	
・女性の再就職・起業支援の拡充	
・ワーク・ライフ・バランスの一層の取組強化	
重要政策課題⑧ 子ども・子育て応援 ~少子化の流れを変える社会に向けて…	52
・安心・安全な妊娠・出産支援	
・すべての子ども・子育て家庭への支援	
・児童虐待・DVの防止	
重要政策課題⑨ 健康長寿 ~「人生90年時代」を健康に生きられる社会に向けて…	56
・生涯を通じた健康づくり	
・シニア世代の社会参加支援	
・地域医療の確保	
・支援が必要となっても安心して暮らせる地域づくり	
重要政策課題⑩ 障害者支援 ~身近な地域で共に暮らせる新しい社会に向けて…	60
・特別支援教育の充実	
・障害のある人の地域生活支援と療育支援	
・地域における就労支援の充実	
・障害のある人の活躍の場の拡大	
・社会全体で支える環境の整備	
重要政策課題⑪ 防災・防犯 ~災害や犯罪に負けない、強靭な県土・安全なまちづくりに向けて…	64
・災害から県民の生命・財産を守る強靭な県土づくり	
・安全・円滑に移動できる道路交通環境の実現と交通事故の減少	
・犯罪がなく安心して暮らせる地域社会の実現	
重要政策課題⑫ 環境・持続可能まちづくり ~100年持続可能な次世代のまちづくりに向けて…	68
・持続可能なエネルギー社会の構築	
・「環境首都あいち」の実現に向けた取組の推進	
・持続可能な集約型のまちづくり	
・社会資本の計画的・効率的な維持管理・更新、運用	
■2020年の愛知の社会経済のイメージ(数値目標) …	72
V 地域別の取組方向	
　県内各地域の地域づくりの考え方 …	74
　尾張地域 …	76
　西三河地域 …	84
　東三河地域 …	92
VI ビジョンの推進に当たって …	100
(参考)愛知県の主な個別計画等 …	101

「あいちビジョン2020」について

策定趣旨

- 愛知県では、1958年（昭和33年）に「愛知県地方計画」を策定し、それ以来、1998年（平成10年）3月に策定した「新世紀へ飛躍～愛知2010計画」に至るまで、7次にわたって総合的・体系的な長期計画としての地方計画を策定してきた。
- 社会が成熟・多様化し、変化の激しい時代にあって、新しい地域課題やニーズに迅速・柔軟に対応していく必要性が高まってきたことなどから、2006年（平成18年）3月には、それまでの地方計画に代わる戦略的・重点的な地域づくりの羅針盤として、「新しい政策の指針」を策定した。さらに、経済環境の悪化など、社会経済情勢が大きく変化したことを受け、2010年（平成22年）3月に、「新しい政策の指針」の全面的な見直しを行い、「政策指針2010-2015」を策定した。
- その後、2011年3月に、未曾有の大災害となった東日本大震災が発生し、防災面はもとより、エネルギー政策、まちづくりなどの様々な分野で政策の大きな見直しが迫られることとなった。また、2027年度に東京都－名古屋市間が開業するリニア中央新幹線の事業が建設に向けて大きく進展し、そのインパクトを最大限生かしていくための戦略的な地域づくりが求められている。さらには、人口構造の変化やグローバル化の進展といった社会の構造的な変化への本格的な対応も必要となっている。
- こうした様々な課題に的確に対応し、愛知をさらなる発展へとつなげていくためには、県だけでなく、市町村をはじめ地域の様々な主体が、それぞれの地域の将来像や役割、課題等を共有しながら、地域づくりに取り組んでいくことが必要となる。
- こうしたことから、今回、リニア中央新幹線の開業後の2030年頃を展望し、2020年までに取り組むべき重点的な戦略を明らかにするとともに、県内各地域の取組方向を示す「あいちビジョン2020」を策定する。

目標年次

- 2030年頃の社会経済を展望し、2020年を目標とする。

〈愛知県の長期計画の策定経緯〉

1958(昭和33年)12月	愛知県地方計画(第1次)
1962(昭和37年) 8月	愛知県新地方計画(第2次)
1970(昭和45年) 1月	第3次愛知県地方計画
1976(昭和51年) 3月	愛知県地方計画1976～1985(第4次)
1982(昭和57年) 3月	第5次愛知県地方計画
1989(平成元年) 3月	愛知県21世紀計画(第6次愛知県地方計画)
1998(平成10年) 3月	新世紀へ飛躍～愛知2010計画(第7次)

2006(平成18年) 3月 新しい政策の指針
2010(平成22年) 3月 政策指針2010-2015

2014(平成26年) 3月 あいちビジョン2020